



2022年8月12日

各位

会社名 株式会社キャンディール
代表者名 代表取締役社長 林 晃生
(コード番号：1446 東証スタンダード)
問合せ先 取締役(管理管掌) 藤原 泉
(TEL. 03-6862-1701)

一建設株式会社との包括的業務提携契約の締結に関するお知らせ

当社は、2022年8月12日開催の取締役会において、一建設株式会社(本社：東京都豊島区、代表取締役：堀口 忠美、以下「一建設」といい、当社と一建設を総称して「両社」といいます。)との間で、住宅オーナー様が性能のよい家で、長く安心・快適に暮らすための長期サポート体制の構築を目的とした包括的業務提携(以下「本業務提携」といいます。)契約を締結することについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本業務提携の背景・目的

当社グループでは、全国規模で年間約90,000戸の住宅の定期点検や住環境を維持するためのメンテナンスを実施しております。

一方、一建設では、年間10,000棟を超える分譲戸建住宅を供給し、良質な住宅性能を有することの証である住宅性能評価の5分野8項目において“全棟”最高等級取得を標準化しております(2022年3月15日以降の確認申請分から)。

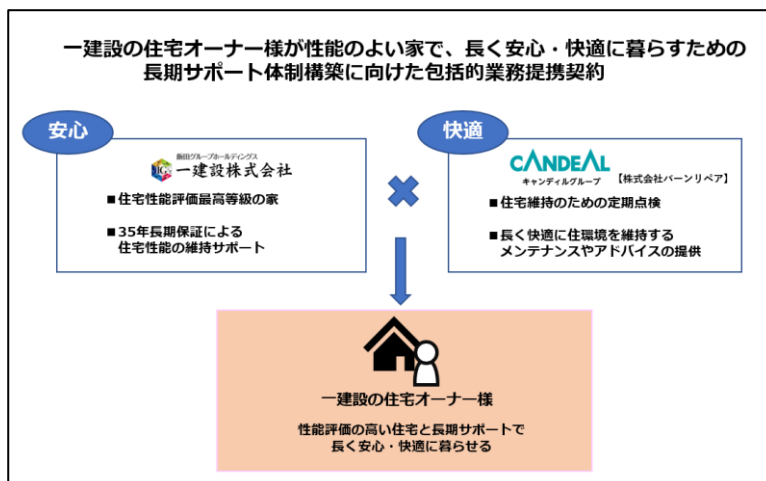
昨今、人生100年時代と超高齢社会を同時に迎える日本国内において、誰もが安心して暮らせるための住環境を整備することが社会的な課題の一つとなっております。

本業務提携は、誰もが安心して暮らせるための住環境の整備という社会的な課題に両社の強みを活かして貢献することを目的とし、品質のよい住宅を供給するだけでなく、住宅オーナー様に対して適切なタイミングで、適切なメンテナンスを常時提供できるサポート体制を敷き、長期にわたる安心・安全・快適な住環境づくりを両社で促進してまいります。

2. 本業務提携の内容

長く安心・快適に暮らしていくためには、高い住宅性能を兼ね備えた良質な住宅の提供と、その後の住宅オーナー様へのサポート、メンテナンスが必要となります。しかし、住宅は生涯に一度の買い物といわれるとおり、住宅オーナー様にとってもはじめての経験となることが多く、維持管理やメンテナンスなど、どこに相談すればよいかわからないことが多々生じます。当社グループと一建設は、連携をより強固にし、必要なメ




ンテナンスの機会を失うことからの過度の劣化や将来のメンテナンス費用の高額化を防ぐための綿密なサポート体制を築き、下記の取り組みを推進してまいります。



①35年長期保証システムの共同構築

必要なメンテナンスの機会を失うことからの過度の劣化や将来のメンテナンス費用の高額化を防ぐための綿密なサポート体制として、10年間の基本長期保証や35年長期保証システムを共同で構築いたします。



<p>35年まで5年ごとの延長保証点検を実施</p>	<p>住宅の新築仕上業務と検査後の是正に加え、新築2年以内の瑕疵点検や、35年まで5年ごとの延長保証点検を実施し、防蟻・屋根・天井・防水工事などの提案・手配を行います。</p>	
<p>ドローンを活用した点検</p>	<p>訓練を受けた選抜スタッフによって、屋根や外壁のドローン点検を実施いたします。</p>	
<p>住宅オーナー様専用サイト「はじめ CLUB」を通じたワンストップ対応</p>	<p>オーナーサイト「はじめ CLUB」を通して、5年後・10年後の点検などのご案内やアポイント、点検状況から必要と思われる防蟻・屋根・天井・防水工事などの提案や手配のほか、住宅オーナー様の情報を随時アップデートし、リフォーム工事のニーズの掘り起こしや手配などをワンストップで対応いたします。 また、住宅オーナー様には、点検結果をまとめた「住まいの健康診断書」、メンテナンス工事や費用をシミュレーションした「メンテナンス計画書」を「はじめ CLUB」で提供いたします。</p>	

上記の各種点検、「はじめ CLUB」システム・コンテンツ提供は、当社グループの株式会社バーンリペアが行います。

②リフォーム・メンテナンス工事の受注、商材販売のチャンネル拡大・共同マーケティング

定期点検・延長保証点検の際、点検項目の範囲を超えて、住宅オーナー様のニーズを把握し、ご希望に沿ったリフォーム・メンテナンスの提案などをタイムリーに行うことのできる体制を整えます。

③顧客満足度の把握や商品・サービス開発を目的としたリサーチ活動

点検の際に点検スタッフが住宅オーナー様にアンケートを手交し、住宅の販売契約時から継続的にアンケート調査を行います。販売時のみの調査では気づけないインサイトを得て、品質の向上や新しい商品・サービスの開発につなげます。

④顧客データ・点検活動データの活用による商品・サービスや新技術の共同開発

定期的な顧客アンケート結果や点検活動によって得られる住宅オーナー様のニーズやインサイトを共有し、新築戸建ての間取り・プラン、ディテールへの活用、メンテナンス商材・住宅オーナー様の快適な住生活を実現する新技術の開発につなげます。

⑤両社におけるサステナビリティの協業

本業務提携は、全ての人が住宅で長く安心・快適に住まうことを目指して、住宅のアフターサービスの品質と実施率を高めるものであり、SDGsの17のゴールにも貢献できると考えております。本業務提携を皮きりに持続可能な社会の実現に向けて、貢献できることを模索してまいります。



3. 本業務提携の相手先の概要

(1)	名 称	一建設株式会社		
(2)	所 在 地	東京都豊島区南池袋2-25-5 藤久ビル東5号館		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 堀口 忠美		
(4)	事 業 内 容	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事事業、投資用収益物件開発・販売、リースバック事業		
(5)	資 本 金	3,298,500,000 円		
(6)	設 立 年 月 日	1967年2月13日		
(7)	大株主及び持株比率	飯田グループホールディングス株式会社 100.00%		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
		人 的 関 係	該当事項はありません。	
		取 引 関 係	該当事項はありません。	
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9)	当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
	決算期	2020年3期	2021年3期	2022年3期
	純 資 産	110,208 百万円	113,764 百万円	114,781 百万円
	総 資 産	280,535 百万円	264,663 百万円	298,750 百万円
	1株当たり純資産	3,858.57 円	3,983.08 円	4,018.66 円
	売 上 高	339,444 百万円	362,560 百万円	329,569 百万円
	営 業 利 益	21,407 百万円	28,488 百万円	35,409 百万円
	経 常 利 益	21,320 百万円	28,053 百万円	35,323 百万円
	当 期 純 利 益	15,012 百万円	18,928 百万円	24,669 百万円
	1株当たり当期純利益	525.61 円	662.71 円	863.72 円
	1株当たり配当金	551 円	538 円	831 円

4. 日 程

(1) 取締役会決議日	2022年8月12日
(2) 契約締結日	2022年8月12日

5. 今後の見通し

本業務提携は当社グループの業績を中長期的に拡大させ企業価値の向上に資するものと考えておりますが、2022年9月期連結業績に与える影響は軽微なものを見込んでおります。今後、適時開示が必要となった場合は速やかにお知らせいたします。

(参考) 当期連結業績予想(2021年11月12日公表分)及び前期連結実績

(単位:百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2022年9月期)	11,727	261	241	72
前期連結実績 (2021年9月期)	11,220	63	36	△72

以上

一建設株式会社との包括的業務提携契約を締結(2022年8月)

長く安心・快適に暮らすための「長期サポート体制」を共同で構築
住宅オーナーへのサポートを充実させることで、ストック領域での「収益機会獲得」を狙い、更なる成長を目指す

年間10,000棟以上の分譲戸建住宅を供給
“全棟”最高等級取得を標準化 ※1



包括的業務提携

長期にわたって
住宅オーナーとの関係性を
醸成させていく全面的な提携

住宅点検・メンテナンス実績
全国規模で年間約90,000戸



包括的業務提携 内容

- ▶ 35年長期保証システムの共同構築
- ▶ リフォーム・メンテナンス工事の受注、商材販売のチャネル拡大・共同マーケティング
- ▶ 顧客満足度の把握や商品・サービス開発を目的としたリサーチ活動
- ▶ 顧客データ・点検活動データの活用による商品・サービスや新技術の共同開発
- ▶ 両社におけるサステナビリティの協業

※包括的業務提携の詳細は、2022年8月12日開示の「一建設株式会社との包括的業務提携契約の締結に関するお知らせ」をご確認ください

一建設の35年長期保証システム^{※1}に伴う「点検・メンテナンス対応」や、「はじめ CLUB^{※2}」を通じた「リフォーム工事の相談対応」などリアルとデジタルの双方でサポート体制を充実させ、収益化につなげる

長期サポート体制

一建設 35年長期保証システム



延長保証点検・メンテナンス／各種工事の提案活動

- お引き渡し後35年まで5年毎に延長保証点検を実施
- 住まいを守るために必要なメンテナンスや保証延長工事、リフォームなどのアドバイスや提案、工事の手配
- 「住まいの健康診断書」の作成 など



屋根や外壁は
ドローンを
活用して点検

デジタル接点によるサポート

- 「はじめ CLUB^{※2}」を通じ、点検のタイミング(5年目、10年目など)にリマインド
- 「メンテナンス計画書」と「住まいの健康診断書」の提示
- 点検状況から必要と判断される各種工事の提案・手配(防蟻・屋根・天井・防水など)
- リフォーム相談対応や提案 など



サポート活動を通して、リフォーム工事などのニーズの掘り起こし・獲得を図る、新サービス開発のためのリサーチを実施し次につなげる

※1：一建設株式会社では、アフターサービス基準書に定める長期保証（10年保証）期間経過後、5年ごとの期間を定め、部位によっては、引渡日から最長35年間の延長保証が適用されるシステムを採用しています
※2：一建設株式会社ではツナゲルクラウドを導入しており、「はじめ CLUB」の名称で住宅オーナー向けにサービス提供をしています